

天皇杯・皇后杯
平成 27 年度全日本卓球選手権大会（一般・ジュニアの部）

- (1) 名 称 天皇杯・皇后杯 平成 27 年度全日本卓球選手権大会（一般・ジュニアの部）
 (2) 期 日 平成 28 年 1 月 11 日（月・祝）～17 日（日） 7 日間
 (3) 会 場 東京体育館（JR 中央・総武線「千駄ヶ谷」駅 下車徒歩 1 分）
 〒151-0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷 1-17-1 TEL: (03) 5474-2111
 (4) 主 催 公益財団法人日本卓球協会
 (5) 主 管 東京都卓球連盟
 (6) 協 賛 シチズン時計株式会社 ほか
 (7) スポーツ振興助成 一般財団法人上月財団
 (8) 競技種目 ①男子シングルス ②女子シングルス ③男子ダブルス ④女子ダブルス
 ⑤混合ダブルス ⑥ジュニア男子シングルス ⑦ジュニア女子シングルス
 (9) 試合方法 各種目ともトーナメント方式による。
 男・女シングルの第 1 ステージは 11 本 5 ゲームマッチ、第 2 ステージは 11 本 7 ゲームマッチ、他の
 種目はすべて 11 本 5 ゲームマッチで行なう。
 (10) 競技日程 後日主管団体より連絡する。
 (11) 参加人員 下記表のとおり

表一 (1)

加盟団体	男子 単	女子 単	男子 複	女子 複	混 合 複
東京（開催地）、愛知	10	10	5	5	5
北海道、福岡	8	8	4	4	4
神奈川、静岡	7	7	4	4	4
埼玉	6	6	3	3	3
千葉、京都、大阪、兵庫	5	5	3	3	3
新潟、長野、岡山、広島、長崎	4	4	2	2	2
山形、福島、茨城、栃木、群馬、石川、山口、佐賀、熊本、大分、鹿児島	3	3	2	2	2
青森、岩手、宮城、秋田、山梨、富山、福井、三重、岐阜、滋賀、奈良、和歌山、鳥取、島根、香川、徳島、愛媛、高知、宮崎、沖縄	2	2	1	1	1

表一 (2)

加盟団体名	ジュニア男子	ジュニア女子
東京（開催地）、神奈川、静岡、愛知	8	8
北海道、千葉、兵庫	7	7
茨城、埼玉	6	6
福島、新潟	5	5
宮城、栃木、群馬、長野、岐阜、大阪、福岡	4	4
青森、岩手、山形、三重、京都、岡山、広島、山口、愛媛	3	3
秋田、山梨、富山、石川、福井、滋賀、奈良、和歌山、鳥取、島根、香川 徳島、高知、佐賀、長崎、熊本、大分、宮崎、鹿児島、沖縄	2	2

表一 (3) ブロック推薦数（男・女シングルスまたはジュニア男・女いずれか 1 種目）

	北海道	東 北	関 東	北信越	東 海	近 畿	中 国	四 国	九 州
男 子	1	2	3	1	1	2	1	1	3
女 子	1	2	3	1	1	2	1	1	3

- (12) 参加資格
- ①参加者は、平成27年度（公財）日本卓球協会選手登録者でかつ、段級制規程（注1参照）に定められた有段者であること。
 - ②男・女シングルス、男・女ジュニア、男・女ダブルス、混合ダブルスに出場する選手は日本国籍を有する者とする。但し、男・女ジュニア、男・女ダブルス、混合ダブルスは下記の各号の1つに該当すれば外国籍選手も参加できる。
 - (イ) 日本国民であった者の子（養子を除く）で引き続き3年以上日本に住所または居所を有する者。
 - (ロ) 日本で生まれたもので引き続き3年以上、日本に住所又は居所を有するもの。又はその父、母（養父母を除く）が日本で生まれた者。
 - (ハ) 引き続き10年以上日本に居所を有する者。
 - (ニ) 日本国民の配偶者たる外国人で婚姻の日から3年を経過し、かつ引き続き1年以上日本に住所を有する者。
 - ③各都道府県代表は本会各都道府県卓球協会（連盟）主催の予選会もしくはその他適切な方法により選出されたものであること。
 - ④日本学生卓球連盟にも登録している者は、大学の登録地もしくは卒業高等学校所在地の2ヶ所からどちらか一方を選択しエントリーすることができる。卒業高等学校所在地より出場を希望する者は、所定の申請用紙に記入し登録加盟団体へ提出する。登録加盟団体は確認し捺印後申請者へ返却する。申請者は再度それを卒業高等学校所在地加盟団体長宛に提出をする。申請を受けた卒業高等学校所在地加盟団体長は直ちに内容を検討の上、承認した場合はすみやかに申請加盟団体に申請用紙をFAXする事。選手が本大会に出場決定した場合のみ予選会出場した加盟団体より（公財）日本卓球協会事務局へ参加申込書と一緒に本用紙（コピー可）を提出すること。
 - ⑤ジュニアは、平成10年4月2日以降に生まれた者であること。（高校2年生以下）
 - ⑥本年度の全日本選手権大会（カデット以下の部）に出場した者でも都道府県の予選を通過すればジュニア及び一般の各種目に参加することができる。
 - ⑦同一人の同一種目について予選会出場は1ヶ所限りとする。

※予選会に出場して通過しなかった選手が、ブロック・日学連・高体連などから推薦されて出場することは容認される。
 - ⑧無条件参加選手の取扱い・・・下記表のとおり

	推薦母体	推薦対象大会等	種目および人数
1	日卓協	平成26年度全日本選手権大会ランキング	男女シングルス・男女ダブルス各ベスト16位まで、混合ダブルス8位まで ・・・それぞれの種目に ジュニア男女各8位まで 高校2年生以下・・・ジュニアと一般に 高校3年生は・・・一般に
2		平成26年度総合ランキング	男女シングルスランキング各16位まで・・・男女各シングルスに
3		*平成27年度全日本社会人選手権大会ランキング	男女シングルス各8位、男女ダブルス各4位まで ・・・それぞれの該当種目に
4		平成26年度全日本（カデット）ランキング	14歳（中学2年）以下の部の男女シングルス各8位まで・・・ジュニアに ※注：13歳（中学1年）以下の部のランキング保持者は、この大会のジュニアへの推薦はない。
5		平成27年度全国中学校	男女シングルス各8位まで・・・ジュニアに
6	日本リーグ	*平成27年度日本リーグ	男女シングルス各8名、男女ダブルス各4組 ・・・それぞれの該当種目に
7	日学連	*平成27年度全日本学生選手権	男女シングルスランキング各8位まで、男女ダブルスランキング各4位まで ・・・それぞれの該当種目に
8	高体連	*平成27年度全国高校選手権大会	①男女シングルスランキング各8位までの高校3年生は一般に ②男女シングルスランキング各32位までの高校2年生以下はジュニアに（但し、各16名まで） ③男女ダブルスランキング各4組まで・・・男女ダブルスに

1) 推薦出場の全ての選手は推薦母体にかかわらず必ず各都道府県卓球協会（連盟）を通じて申し込むこと。
 2) 全日本及び全日本社会人等でそれぞれ異なるペアでダブルスの推薦対象となった場合、いずれのペアで参加するかを明示して申し込むこと。
 3) ナショナルチームおよびジュニアナショナルチームに所属する選手が国際大会、海外遠征などで予選会に出場できない場合の取扱いは強化本部規程による。または、強化本部の要請などにより（公財）日本卓球協会が特別に推薦出場を認める場合がある。その場合は当該加盟団体を通じ別途通知する。
 4) ブロック推薦選手には、申込書の備考欄に「ブロック推」と表示すること。

- (13) 競技ルール
- ① 現行の日本卓球ルールによる。
 - ② 組合せ全体を通して、所属チームに関する均等配分を優先する原則と、都道府県の均等配分の原則が適用される。但し、ランキング選手（一般シングルス種目の上位16シード、ダブルス種目の上位8シード、ジュニア種目の上位8シード）はフリー抽選とする。
 - ③ 一般男女シングルスおよびジュニア男女シングルスのランキング推薦選手はベスト32決定戦より、ダブルス（混合を除く）ランキング推薦ペアはベスト16決定戦よりスーパーシードとして出場する。但し、推薦選手（ペア）数がスーパーシード枠数を超える場合は、組合せ委員会規程のシード選手優先選出基準に基づき決定する。
 - ④ 一般男女シングルスでは、ベスト32決定戦からを第2ステージ扱いとする。
 - ⑤ テーブルはブルーを使用する。
 - ⑥ 使用球は、JTТА公認プラスチック球；40mmホワイトのみを使用する。
 - ⑦ ゼッケンは本会が大会期間中に各自に交付した本大会用のものを使用すること。
 - ⑧ 同じユニホームによる対戦を避けるためユニホームを2種類以上持参すること。
 - ⑨ ラバーをラケット本体に貼る場合、揮発性有機溶剤を含んでいないものとしてJTТАが公認した接着剤のみを使用すること。
 - ⑩ 全選手を対象とし、その中から無作為にラケット検査を行う。その結果違反が判明した場合その選手は失格となる。
※フロアマットを使用することがある。

- (14) 参加料
- | | | |
|-------|----|--------|
| シングルス | 1名 | 3,000円 |
| ダブルス | 1組 | 4,000円 |

- (15) 申込方法
- 別紙参加申込書に必要事項を明記し、各都道府県加盟団团长捺印の上、下記宛申し込むこと。尚、参加料は現金書留郵便又は振込にて、（公財）日本卓球協会宛送金のこと。
（振込先：みずほ銀行 渋谷支店 当座No.5337 公益財団法人 日本卓球協会）
原本を 〒150-8050 東京都渋谷区神南1-1-1 岸記念体育会館内
（公財）日本卓球協会 宛
TEL: (03) 3481-2371、FAX: (03) 3481-2373
コピーを 〒160-0023 新宿区西新宿7-18-5 中央第7西新宿ビル402号室
東京都卓球連盟 宛
TEL: (03) 5389-2965、FAX: (03) 5389-2987

- ① 推薦出場の選手も含め全ての選手は推薦母体にかかわらず必ず各都道府県卓球協会（連盟）を通じて申し込むこと。
- ② 卒業高等学校所在地から予選会を経て獲得したものについては、その都道府県から申込み、ランキング推薦で出場する選手は必ず現在登録している都道府県より申込みをする事。
- ③ ブロック推薦の選手申込みについては、重複、欠落がないよう十分に注意すること。

- (16) 申込締切
- 平成27年11月17日（火）必着のこと。
締切日迄に申込無き場合は、不参加とみなす。もし、事情により遅れる場合は、必ず（公財）日本卓球協会事務局まで連絡のこと。

- (17) 宿泊
- 東京都卓球連盟ホームページをご覧ください。

- (18) その他
- ① 一旦申し込まれた選手の締切日以降の変更は原則として認めない。又、組み合わせ抽選決定後は一切認めない。
 - ② やむを得ない事情で本大会を棄権する場合は、必ず本会宛連絡すること。棄権する場合は、理由を付して当該加盟団团长あて文書を持って届け出ること。そして、加盟団团长は、その旨をただちに本会あて通知すること。
 - ③ 開会式には原則として全員参加すること。
 - ④ 大会参加中、万一事故のあった場合は、本会の「会員お見舞い制度」の範囲内で対応いたします。
 - ⑤ 病気、事故に備えて、各自健康保険証を持参してください。けが等の場合には、可能な応急承知はしますが、各自の責任に帰することとします。
 - ⑥ 個人情報の取り扱いに関して
大会参加に際して提供される個人情報は本大会活動に利用するものとし、それ以外の目的に利用することはありません。詳細につきましては本会ホームページにてご確認ください。

⑦ 本競技大会は、日本ドーピング防止規程に基づくドーピング検査対象大会である。本競技会参加者は競技会にエントリーした時点で日本ドーピング防止規程にしたがい、ドーピング検査を受けることに同意したものとみなす。また、未成年である本競技会（一般の部）参加者のエントリーにおいては、上記のドーピング検査の実施について親権者の同意書を提出する必要がある。同意書の提出なく本競技会に参加することは出来ない。尚、昨年親権者の同意書を提出した参加者は、本年再度提出する必要はない。

本競技会 参加者は、本競技会において行われるドーピング検査を拒否又は回避した場合、検査員の指示に従わない場合、帰路の移動等個人的諸事情によりドーピング検査手続きを完了することができなかった場合等は、ドーピング防止規程違反となる可能性がある。ドーピング防止規則違反と判断された場合は、日本ドーピング防止規則に基づき制裁等を受けることになるので留意すること。日本ドーピング防止規程の詳細内容およびドーピング検査については、公益財団法人日本アンチ・ドーピング機構のウェブサイト (<http://www.playtruejapan.org>) にて確認すること。

① 平成26年度 全日本選手権大会ランキング (申込は都道府県卓から)

男子シングルス				女子シングルス			
1	水谷 隼	(東京)	beacon. LAB	1	石川 佳純	(山口)	全農
2	神 巧也	(東京)	明治大学	2	森蘭 美咲	(茨城)	日立化成
3	丹羽 孝希	(東京)	明治大学	3	前田 美優	(福岡)	希望が丘高校
4	岸川 聖也	(千葉)	ファースト	4	石垣 優香	(大阪)	日本生命
5	松平 健太	(東京)	JTB	5	松平 志穂	(大阪)	ミキハウス
6	吉村 真晴	(愛知)	愛知工業大学	6	佐藤 瞳	(北海道)	札幌大谷高校
7	吉田 海偉	(埼玉)	Global Athlete Project	7	平野 美宇	(東京)	JOCエリートアカデミー
8	吉田 雅己	(愛知)	愛知工業大学	8	伊藤 美誠	(大阪)	スターツSC
9	大島 祐哉	(東京)	早稲田大学	9	松澤 茉里奈	(茨城)	日立化成
10	松平 賢二	(東京)	協和発酵キリン	10	田代 早紀	(大阪)	日本生命
11	上田 仁	(東京)	協和発酵キリン	11	山本 怜	(東京)	中央大学
12	藤本 海統	(和歌山)	日鉄住金物流	12	加藤 美優	(東京)	JOCエリートアカデミー
13	塩野 真人	(東京)	東京アート	13	松本 優希	(大阪)	ミキハウス
14	軽部 隆介	(東京)	シチズン	14	酒井 春香	(大阪)	ミキハウス
15	森蘭 政崇	(東京)	明治大学	15	若宮 三紗子	(大阪)	日本生命
16	森本 耕平	(東京)	協和発酵キリン	16	牛嶋 星羅	(埼玉)	正智深谷高校
男子ダブルス				女子ダブルス			
1	森蘭 政崇	(東京)	明治大学	1	平野 早矢香	(大阪)	ミキハウス
	三部 航平	(青森)	青森山田高校		石川 佳純	(山口)	全農
2	岸川 聖也	(千葉)	ファースト	2	阿部 愛莉	(大阪)	四天王寺高校
	水谷 隼	(東京)	beacon. LAB		森蘭 美月	(大阪)	四天王寺高校
3	吉村 和弘	(山口)	野田学園高校	3	中村 薫子	(茨城)	日立化成
	平野 晃生	(山口)	野田学園高校		市川 梓	(茨城)	日立化成
4	張 一博	(東京)	東京アート	4	田代 早紀	(大阪)	日本生命
	高木 和卓	(東京)	東京アート		藤井 優子	(大阪)	日本生命
5	加藤 由行	(愛知)	愛知工業大学	5	土井 みなみ	(広島)	中国電力
	吉田 雅己	(愛知)	愛知工業大学		宋 恵佳	(広島)	中国電力
6	森田 侑樹	(東京)	シチズン	6	土田 美紀	(広島)	中国電力
	軽部 隆介	(東京)	シチズン		三宅 菜津美	(広島)	中国電力
7	吉村 真晴	(愛知)	愛知工業大学	7	石川 梨良	(東京)	JOCエリートアカデミー/帝京
	藤村 友也	(愛知)	愛知工業大学		加藤 美優	(東京)	JOCエリートアカデミー
8	松平 賢二	(東京)	協和発酵キリン	8	中川 博子	(広島)	中国電力
	上田 仁	(東京)	協和発酵キリン		土田 美佳	(広島)	中国電力
	御内 健太郎	(東京)	シチズン		平野 美宇	(東京)	JOCエリートアカデミー
	加藤 悠二	(東京)	シチズン		伊藤 美誠	(大阪)	スターツSC
	大野 泰士	(東京)	中央大学		梅村 優香	(大阪)	ミキハウスJSC
	大坂 亮輔	(東京)	中央大学		塩見 真希	(大阪)	ミキハウスJSC
ベ	吉田 和也	(東京)	日本大学	ス	橋本 帆乃香	(大阪)	四天王寺高校
ト	生田 裕仁	(東京)	法政大学	ト	塩見 紗希	(大阪)	四天王寺高校
	池田 忠功	(青森)	青森大学		原 ちひろ	(静岡)	アスモ (株)
	坪井 勇磨	(青森)	青森山田高校		松村 夏海	(静岡)	アスモ (株)
16	大島 祐哉	(東京)	早稲田大学	16	堀 優美	(熊本)	専修大学
	上村 慶哉	(東京)	早稲田大学		安藤 みなみ	(熊本)	慶誠高校
	滝澤 拓真	(東京)	明治大学		池田 好美	(茨城)	日立化成
	坪金 衛	(東京)	明治大学		平野 容子	(東京)	東京富士大学
	平野 友樹	(東京)	明治大学		根本 理世	(岐阜)	十六銀行
	有延 大夢	(東京)	明治大学		大森 玲奈	(岐阜)	十六銀行
	安藤 康寛	(岐阜)	岐阜信用金庫		河村 茉依	(静岡)	アスモ (株)
	時吉 佑一	(東京)	ZEOS		森永 愛里	(静岡)	アスモ (株)
混合ダブルス				ジュニア男子			
1	吉村 真晴	(愛知)	愛知工業大学	1	及川 瑞基	(青森)	青森山田高校
	石川 佳純	(山口)	全農	2	三部 航平	(青森)	青森山田高校
2	松平 賢二	(東京)	協和発酵キリン	3	伊丹 雄飛	(山口)	野田学園高校
	若宮 三紗子	(大阪)	日本生命	4	青山 昇太	(山口)	野田学園高校
3	田添 健汰	(福岡)	専修大学	5	廣田 雅志	(愛知)	愛工大名電高校
	前田 美優	(福岡)	希望が丘高校	6	緒方 遼太郎	(東京)	JOCエリートアカデミー/帝京
4	時吉 佑一	(東京)	ZEOS	7	坂根 翔大	(兵庫)	育英高校
	山梨 有理	(東京)	ミズノ	8	張本 智和	(宮城)	仙台ジュニアクラブ
5	山本 勝也	(東京)	早稲田大学				
	小道野 結	(東京)	早稲田大学				
6	及川 瑞基	(青森)	青森山田高校				
	宋 恵佳	(広島)	中国電力				
7	御内 健太郎	(東京)	シチズン				
	北岡 エリ子	(茨城)	日立化成				
8	英田 理志	(岐阜)	朝日大学				
	根本 理世	(岐阜)	十六銀行				
				ジュニア女子			
				1	伊藤 美誠	(大阪)	スターツSC
				2	早田 ひな	(福岡)	石田卓球クラブ
				3	平野 美宇	(東京)	JOCエリートアカデミー
				4	木村 香純	(大阪)	ミキハウスJSC
				5	浜本 由惟	(東京)	JOCエリートアカデミー/大原学園
				6	橋本 帆乃香	(大阪)	四天王寺高校
				7	芝田 沙季	(大阪)	四天王寺高校
				8	三條 裕紀	(大阪)	四天王寺高校

② 平成 26 年度 全日本卓球総合ランキング

男子シングルス			女子シングルス		
1	吉村 真晴	(愛知) 愛知工業大学	1	石川 佳純	(山口) 全農
2	張 一博	(東京) 東京アート	2	森蘭 美咲	(茨城) 日立化成
3	水谷 隼	(東京) beacon. LAB	3	石垣 優香	(大阪) 日本生命
4	神 巧也	(東京) 明治大学	4	土田 美佳	(広島) 中国電力
5	高木和 卓	(東京) 東京アート	5	前田 美優	(福岡) 希望が丘高校
5	丹羽 孝希	(東京) 明治大学	6	宋 恵佳	(広島) 中国電力
7	松平 賢二	(東京) 協和発酵キリン	7	田代 早紀	(大阪) 日本生命
7	森蘭 政崇	(東京) 明治大学	7	若宮三紗子	(大阪) 日本生命
9	塩野 真人	(東京) 東京アート	9	藤井 優子	(大阪) 日本生命
10	及川 瑞基	(青森) 青森山田高校	10	土井みなみ	(広島) 中国電力
11	軽部 隆介	(東京) シチズン	11	丹羽 美里	(東京) 淑徳大学
12	吉田 雅巳	(愛知) 愛知工業大学	12	伊藤 美誠	(大阪) スターツSC
13	坪井 勇磨	(青森) 青森山田高校	13	山本 怜	(東京) 中央大学
13	森本 耕平	(東京) 協和発酵キリン	14	野中 由紀	(長崎) 長崎県スポーツ専門員
15	笠原 弘光	(東京) 協和発酵キリン	14	松平 志穂	(大阪) ミキハウス
15	久保田隆三	(東京) シチズン	16	阿部 恵	(東京) サンリツ
15	時吉 佑一	(東京) ZEOS			

③ 平成 27 年度 第 49 回全日本社会人卓球選手権大会ベスト 8 (男女ダブルスベスト 4) (申込は都道府県卓から)

男子シングルス			女子シングルス		
1	上田 仁	(東京) 協和発酵キリン	1	天野 優	(東京) サンリツ
2	森田 侑樹	(東京) シチズン	2	森蘭 美月	(東京) サンリツ
3	神 巧也	(東京) シチズン	3	宋 恵佳	(広島) 中国電力
4	水野 裕哉	(東京) 東京アート	4	河村 茉依	(静岡) アスモ
5	大矢 英俊	(東京) 東京アート	5	松澤 茉里奈	(茨城) 日立化成
6	村松 雄斗	(東京) 東京アート	6	前田 美優	(大阪) 日本生命
7	平野 友樹	(東京) 協和発酵キリン	7	藤井 優子	(愛媛) 愛媛銀行
8	高木和 卓	(東京) 東京アート	8	阿部 恵	(東京) サンリツ
男子ダブルス			女子ダブルス		
1	{ 松平 賢二 (東京) 協和発酵キリン 上田 仁 (東京) 協和発酵キリン		1	{ 天野 優 (東京) サンリツ 中島未早希 (東京) サンリツ	
2	{ 張 一博 (東京) 東京アート 高木和 卓 (東京) 東京アート		2	{ 鳥居 夕華 (愛媛) 愛媛銀行 藤井 優子 (愛媛) 愛媛銀行	
3	{ 笠原 弘光 (東京) 協和発酵キリン 森本 耕平 (東京) 協和発酵キリン		3	{ 阿部 恵 (東京) サンリツ 森蘭 美月 (東京) サンリツ	
4	{ 英田 理志 (神奈川) 信号器材 高木 勇輝 (神奈川) 信号器材		4	{ 根本 理世 (岐阜) 十六銀行 大森 玲奈 (岐阜) 十六銀行	

④ 平成 26 年度 全日本 (カデット 14 歳以下の部) ランキングよりジュニアへの推薦
(申込みは都道府県卓から)

14歳以下男子シングルス			14歳以下女子シングルス		
1	田中 佑汰	(愛知) 愛工大附属中学校	1	塩見 真希	(大阪) ミキハウス JSC
2	宇田 幸矢	(東京) JOCエリートアカデミー	2	鈴木 琴音	(大阪) ミキハウス JSC
3	遠藤 碧人	(神奈川) TTC浦和	3	丸 怜央奈	(京都) 田阪卓研
4	川村 大貴	(石川) 遊学館ジュニア	4	早田 ひな	(福岡) 石田卓球クラブ
5	近藤 蓮	(大分) 明豊中学校	5	宮崎 翔	(大阪) ミキハウス JSC
6	松下 竜巳	(山口) 野田学園中学校	6	青木 千佳	(福井) ミナミラボ
7	上村 太陽	(大阪) 大阪桐蔭ジュニア	7	大川 千尋	(徳島) 富田中学校
8	田原 彰悟	(東京) 尾久八幡中学校	8	宮野 彩未	(大阪) ミキハウス JSC

⑤ 平成 27 年度 第 46 回全国中学校卓球大会 ランキング (申し込みは都道府県から)

男 子				女 子			
1	宇田 幸矢	(東 京)	稲付中学校	1	塩見 真希	(大 阪)	四天王寺羽曳丘中学校
2	田中 佑汰	(愛 知)	愛工大附属中学校	2	出雲 美空	(大 阪)	曙川中学校
3	浅津 碧利	(東 京)	稲付中学校	3	青木 千佳	(福 井)	鯖江市中央中学校
4	手塚 峻馬	(高 知)	明德義塾中学校	4	江戸 絢音	(大 阪)	昇陽中学校
5	横谷 晟	(愛 知)	愛工大附属中学校	5	桑原 穂実	(埼 玉)	岡部中学校
6	近藤 蓮	(大 分)	明豊中学校	6	平田 梨花	(京 都)	檜原中学校
7	戸上 隼輔	(三 重)	橋南中学校	7	早田 ひな	(福 岡)	中間東中学校
8	神野 翔太	(高 知)	明德義塾中学校	8	宮崎 翔	(大 阪)	四天王寺羽曳丘中学校

⑥ 平成 27 年度 日本リーグ実業団連盟からの推薦 (申し込みは都道府県から)

男子シングルス				女子シングルス			
1	英田 理志	(神奈川)	信号器材	1	松本 郁	(広 島)	広島日野自動車
2	濱川 明史	(和歌山)	日鉄住金物流	2	三宅菜津美	(広 島)	中国電力
3	鹿屋 良平	(東 京)	リコー	3	市川 梓	(茨 城)	日立化成
4	岩崎 栄光	(東 京)	日野自動車	4	鳥居 夕華	(愛 媛)	愛媛銀行
5	澤口 平	(北海道)	J R 北海道	5	森 さくら	(大 阪)	日本生命
6	川島 勇樹	(北海道)	J R 北海道	6	中島未早希	(東 京)	サンリツ
7	櫻田 健	(愛 知)	トヨタ自動車	7	大森 玲奈	(岐 阜)	十六銀行
8	高岡諒太郎	(東 京)	リコー	8	中川 博子	(広 島)	中国電力
男子ダブルス				女子ダブルス			
1	{	塩野 真人	(東 京) 東京アート	1	{	平 侑里香	(東 京) サンリツ
		村松 雄斗	(東 京) 東京アート			松本 優希	(東 京) サンリツ
2	{	藤田 雄輔	(和歌山) 日鉄住金物流	2	{	加藤 知秋	(岐 阜) 十六銀行
		藤本 海統	(和歌山) 日鉄住金物流			加藤 杏華	(岐 阜) 十六銀行
3	{	高岡諒太郎	(東 京) リコー	3	{	前田 美優	(大 阪) 日本生命
		田中 健奨	(東 京) リコー			森 さくら	(大 阪) 日本生命
4	{	水野 裕哉	(東 京) 東京アート	4	{	平野 容子	(和歌山) オークワ
		大矢 英俊	(東 京) 東京アート			岡 れいさ	(和歌山) オークワ

⑦ 平成 27 年度 第 82 回全日本大学総合卓球選手権大会 (個人の部) よりの推薦 (申し込みは都道府県から)

男子シングルス				女子シングルス			
1	()	()	()	1	()	()	()
2	()	()	()	2	()	()	()
3	()	()	()	3	()	()	()
4	()	()	()	4	()	()	()
5	()	()	()	5	()	()	()
6	()	()	()	6	()	()	()
7	()	()	()	7	()	()	()
8	()	()	()	8	()	()	()
男子ダブルス				女子ダブルス			
1	{	()	()	1	{	()	()
		()	()			()	()
2	{	()	()	2	{	()	()
		()	()			()	()
3	{	()	()	3	{	()	()
		()	()			()	()
4	{	()	()	4	{	()	()
		()	()			()	()

⑧平成27年度 第83回全国高等学校選手権大会よりの推薦（申込みは都道府県卓から）

（注） J：ジュニアに推薦

★：一般・ジュニア共推薦対象にならない選手

男子シングルス				女子シングルス			
1	三部 航平	(青森)	青森山田高校	1	田口瑛美子	(埼玉)	正智深谷高校
J 2	木造 勇人	(愛知)	愛工大名電高校	J 2	橋本帆乃香	(大阪)	四天王寺高校
3	及川 瑞基	(青森)	青森山田高校	3	芝田 沙季	(大阪)	四天王寺高校
J 4	松山 祐季	(愛知)	愛工大名電高校	4	牛嶋 星羅	(埼玉)	正智深谷高校
J 5	弓取 眞貴	(福岡)	希望が丘高校	J 5	木村 香純	(大阪)	四天王寺高校
J 6	出雲 卓斗	(石川)	遊学館高校	6	平 真由香	(埼玉)	正智深谷高校
7	一ノ瀬拓巳	(青森)	青森山田高校	J 7	三條 裕紀	(大阪)	四天王寺高校
8	辻 智貴	(三重)	白子高校	J 8	山本 笙子	(福井)	福井商業高校
J 9	吉田 大輔	(福岡)	希望が丘高校	★ 9	奥下 茜里	(岡山)	就実高校
J 10	穂積 和也	(東京)	明大中野高校	★ 10	中澤 紬	(福岡)	希望が丘高校
J 11	伊丹 雄飛	(山口)	野田学園高校	J 11	馬場 麻裕	(兵庫)	芦屋学園高校
★ 12	久保 岳	(京都)	東山高校	★ 12	瀬山 咲希	(岐阜)	富田高校
★ 13	金 博	(高知)	明德義塾高校	★ 13	細川 星	(長野)	松商学園高校
J 14	沼村 斉弥	(山口)	野田学園高校	★ 14	田中愛弥香	(東京)	武蔵野高校
J 15	中ノ瀬聡汰	(長崎)	瓊浦高校	J 15	小脇 瑞穂	(高知)	明德義塾高校
J 16	葉波 啓	(山形)	鶴岡東高校	★ 16	佐藤 瞳	(北海道)	札幌大谷高校
ベスト32 (2年生以下) (上記ジュニア推薦人数とあわせて16名まで)				ベスト32 (2年生以下) (上記ジュニア推薦人数とあわせて16名まで)			
J ベ	三上 貴弘	(石川)	遊学館高校	J ベ	笹尾明日香	(神奈川)	横山隼人高校
J ス	西 康洋	(高知)	明德義塾高校	J ス	枝松 亜実	(岡山)	山陽女子高校
J ト	大西 尚弥	(愛知)	愛工大名電高校	J ト	鹿股まりな	(東京)	武蔵野高校
J 32	原井 雄生	(福岡)	福岡工業高校	J 32	喜納 美空	(京都)	華頂女子高校
J	宮本 春樹	(愛知)	愛工大名電高校	J	永井 里奈	(東京)	武蔵野高校
J	遠藤 竜馬	(山口)	野田学園高校	J	野中 成実	(神奈川)	相原高校
J				J	中村 貴莉	(山口)	岩国商業高校
J				J	若原 孝実	(岐阜)	富田高校
男子ダブルス				女子ダブルス			
1	{ 松山 祐季 (愛知) 愛工大名電高校			1	{ 平 真由香 (埼玉) 正智深谷高校		
	{ 木造 勇人 (愛知) 愛工大名電高校				{ 田口瑛美子 (埼玉) 正智深谷高校		
2	{ 内村 秀平 (宮崎) 都城商業高校			2	{ 橋本帆乃香 (大阪) 四天王寺高校		
	{ 内村 英司 (宮崎) 都城商業高校				{ 塩見 紗希 (大阪) 四天王寺高校		
3	{ 及川 瑞基 (青森) 青森山田高校			3	{ 芝田 沙季 (大阪) 四天王寺高校		
	{ 三部 航平 (青森) 青森山田高校				{ 木村 香純 (大阪) 四天王寺高校		
4	{ 廣田 雅志 (愛知) 愛工大名電高校			4	{ 奥下 茜里 (岡山) 就実高校		
	{ 神 京夏 (愛知) 愛工大名電高校				{ 徳持ひかり (岡山) 就実高校		

注1) 段級制規程要約

段位取得について（平成4年3月の理事会・評議員会で承認された等級制（現段級制）規程改正に基づく）

- ①全日本社会人選手権大会 ②全日本選手権大会（マスターズの部）
 ③全日本選手権大会（一般・ジュニア） ④全日本選手権大会（団体の部） ⑤全日本実業団選手権大会

上記5大会に出場する者は、規程に基づく下記の段位を必ず取得していなければならない。この規程を無視した者は出場が取り消される場合があるが、翌年度の同一大会への参加はできない。ただし、全日本選手権（マスターズの部）の70歳以上の種目については、下記の規程によらず、有段者であることを条件として、その段位を問わないものとする。

段位取得規程要約（平成元年以降）	
(ア) 初出場者	初段
(イ) 同一大会3回目出場者	2段
(ウ) 同一大会5回目出場者	3段
(エ) 上記①及び③大会（一般）単または複ベスト16入り経験者	4段
(オ) 上記①及び③大会（一般）単または複ベスト4入賞経験者	5段
(カ) 上記①及び③大会（一般）単または複の優勝者	6段

※段位の申請につきましては、その年度に登録されている都道府県協会（連盟）を通じてお申込みいただきますようお願いいたします。